

タイトル	令和7年度「かわまち大賞」の受賞について
担当課	都市整備部 都市計画課 担当：久保田 (電話：055-948-2909 内線：2514)

1 受賞概要

国土交通省が推進する河川空間とまち空間の融合が図り、良好な水辺空間の形成を目的とした「かわまちづくり」は、全国の303か所で展開されている。

このたび、有識者による審査委員会の審査を経て、他の模範となる先進的な取組として“狩野川神島公園（川の駅伊豆城山）”を核とした“伊豆の国市かわまちづくり”が令和7年度の「かわまち大賞」を受賞したため報告するもの。

2 表彰式

日 時：令和8年1月19日(月)16時30分～16時45分頃

場 所：国土交通省国土交通大臣室（予定）

受賞名：【題名】Park-PFIを活用した狩野川のにぎわい創出と憩いの場づくり

【河川】狩野川水系・狩野川（一級河川）

出席者：山下正行（伊豆の国市長）

井川弘二郎（伊豆の国市狩野川利活用協議会会長）

3 その他特記

- 令和7年度の受賞箇所は、本市（伊豆の国市かわまちづくり）と北海道砂川市（砂川地区かわまちづくり）の2箇所。
- 2019年度に賞を創設し、延べ13か所がかわまち大賞を受賞している。

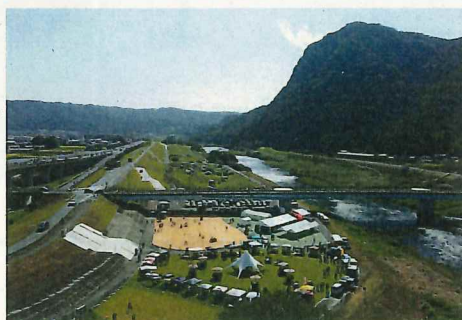
令和8年1月9日

国土交通省沼津河川国道事務所
伊豆の国市

“伊豆の国市かわまちづくり” 令和7年度『かわまち大賞』を受賞

1. 概要

国土交通省では、河川空間とまち空間の融合が図られた、良好な水辺空間の形成を目的とした「かわまちづくり」を推進しています。『かわまち大賞』は、全国で進められている「かわまちづくり」（303か所）の中から、他の模範となる先進的な取組を国土交通大臣が表彰するもので、このたび有識者による審査委員会の審査を経て、**“狩野川神島公園”を核とした“伊豆の国市かわまちづくり”が『かわまち大賞』を受賞しました。**1月19日に表彰式が行われ、国土交通大臣から伊豆の国市長へ認定書が手渡されます。



狩野川神島公園の様子

2. 表彰式

開催日時：令和8年1月19日（月）16時30分～16時45分頃

開催場所：国土交通省 国土交通大臣室（予定）

（東京都千代田区霞ヶ関2-1-3 中央合同庁舎3号館4階）

3. 受賞箇所：伊豆の国市かわまちづくり（関係自治体：伊豆の国市）

4. 内容：別紙のとおり

5. 配布先：沼津記者会、三島記者クラブ

6. 問い合わせ先：【かわまち大賞および表彰式に関すること】

◎国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課
寺田・大石

Tel 03-5253-8111（内線 35442・35445）

Tel 03-5253-8447（直通）

【伊豆の国市かわまちづくりに関すること】

◎国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所
副所長（河川）程谷・河川管理課 渡辺

Tel 055-934-2011

◎伊豆の国市 都市計画課

久保田

Tel 055-948-2909

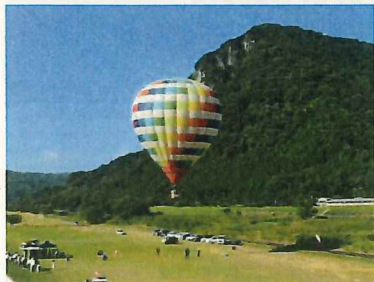
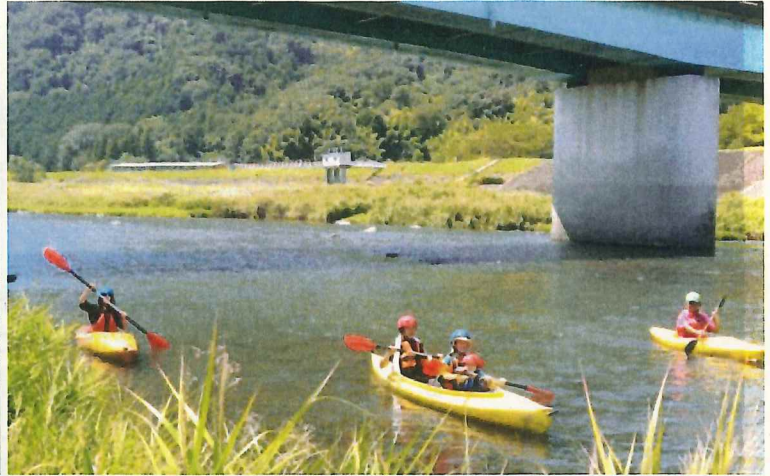


いずのくにし

伊豆の国市かわまちづくり

【題名】Park-PFIを活用した狩野川のにぎわい創出と憩いの場づくり

【河川】狩野川水系・狩野川（一級河川）



かわまちづくりの概要

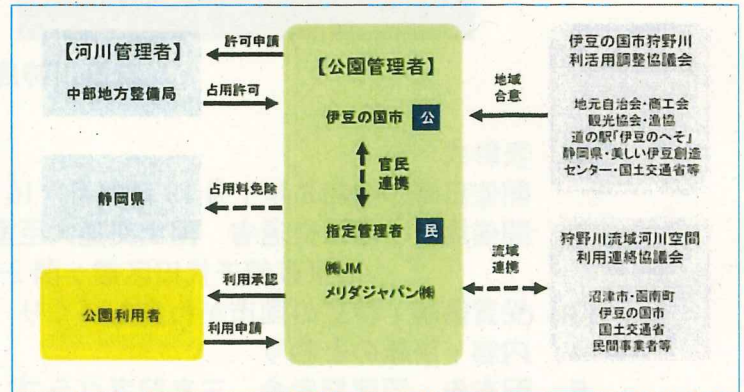
- 河川敷においてPark-PFI・指定管理者制度を活用し、官民連携による公園の整備・運営を行い、水防機能を重視しながら民間の収益事業との両立を図っている。
- 市と指定管理者によるドッグラン、キャンプ・BBQ対応の芝生広場、スケートボードやおもしろ自転車で遊べる多目的広場等の整備により、子どもから大人まで、幅広い利用者層が同時に楽しめる空間を創出している他、キッチンカーを導入することで、可動性を持たせながら滞在型・交流型の利用が促進されている。
- 階段・坂路・遊歩道（管理用通路）等のハード整備にあたり、バリアフリーに配慮した舗装や利用者の意見を反映した手すり増設等、利便性と安全性の向上につとめている。

評価のポイント

- 冠水の可能性がある高水敷においてPark-PFI制度を活用した事例は全国的には少なく先進的であり、市町村の整備や維持管理等の負担軽減という面でも今後のかわまちづくりの参考になる。
- 市が実証実験やサウンディング調査による事業者の公募検討から、水辺利用の試行まで着実にステップを踏んで進めるとともに、民間事業者が指定管理者として民間のノウハウを活用しながら企画・運営を行うことで、まち側の集客施設を前提とせず、河川空間そのものを主役として、にぎわいの創出や魅力発信につとめている。
- かわまちづくりとしてのKPIを明確に設定し、指定管理者が水辺で水上アクティビティやキッチンカー、バーベキュー等の多様なイベントを実施することで、継続的に市民に親しまれる河川空間を作り出し、結果として来場者数が順調に増加している。

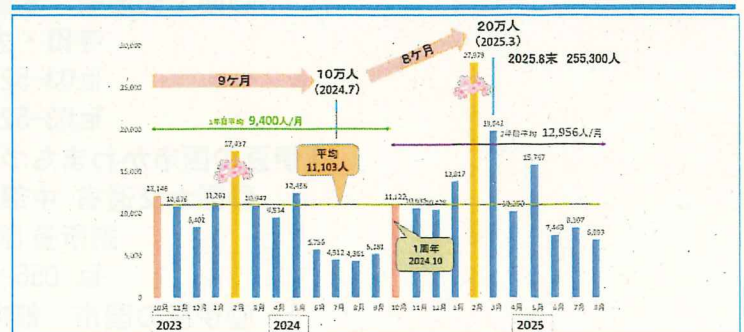
体制

・狩野川利活用調整協議会



管理運営体制図

効果



狩野川神島公園来場者数の推移

問合せ先：伊豆の国市都市計画課

TEL：055-948-2909

E-Mail：tosikei@city.izunokuni.shizuoka.jp